

2024年度第3四半期 線区別の収支とご利用状況について

(4月から12月までの実績)

2025年3月7日



1

1 2024年度第3四半期のポイント ①



○営業収益は、2024年3月のダイヤ改正により、日中時間帯毎時6本運転を実施した快速エアポートのご利用が増加したことや、各種プロモーションに取り組んだこと、インバウンド需要の取り込み等により、[15] 札幌圏や[18] 新幹線（新青森～新函館北斗）を中心にほとんどの線区において増加しました。

○営業損失は、線区により修繕費や減価償却費等の営業費用が増加しましたが、営業収益の増加幅がこれを上回り、全体で1,477百万円縮小しました。特に、ご利用が多く営業収益の規模が大きい[15] 札幌圏は、844百万円改善し、第3四半期の営業損益が公表以来（2018年度～）初めて黒字となりました。

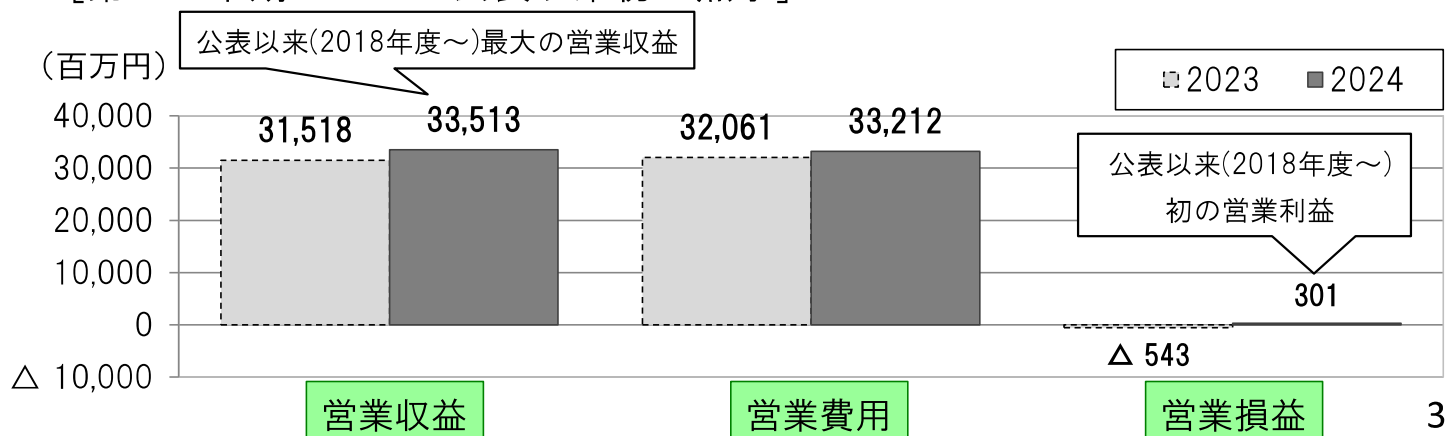
※ []内の数字は、別紙に記載の各線区の行番号です（以降同様）。

2

1 2024年度第3四半期のポイント ②

○ [15] 札幌圏（4線区）の営業損益が黒字

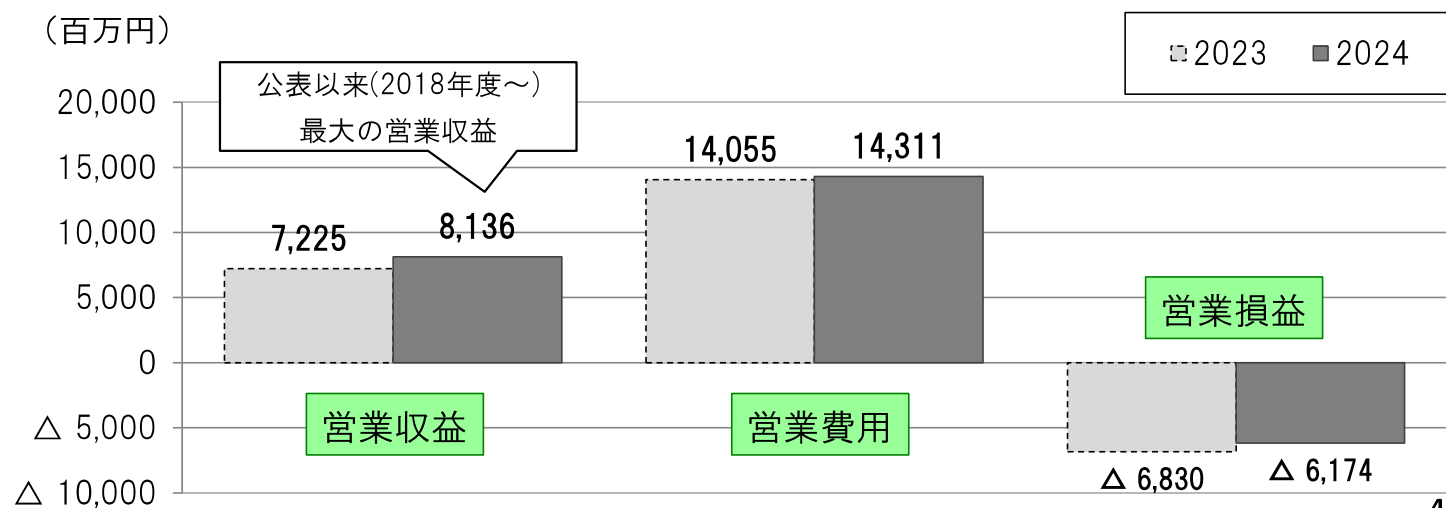
- ▶ 営業収益は、インバウンド等の空港アクセスや「北海道ボールパークFビレッジ」（プロ野球クライマックスシリーズ・Bリーグ初開催）、札幌でのライブイベント等の輸送需要を、日中時間帯毎時6本化した快速エアポートが取り込めたこと等により、1,994百万円増加。
- ▶ 営業費用は、千歳線における高架橋の修繕費が増加したこと等により、1,150百万円増加。
- ▶ 以上により、営業損益は844百万円改善し、301百万円の黒字。
[第3四半期としては公表以来初の黒字]



1 2024年度第3四半期のポイント ③

○ [18] 新幹線（新青森～新函館北斗）の営業損失が縮小

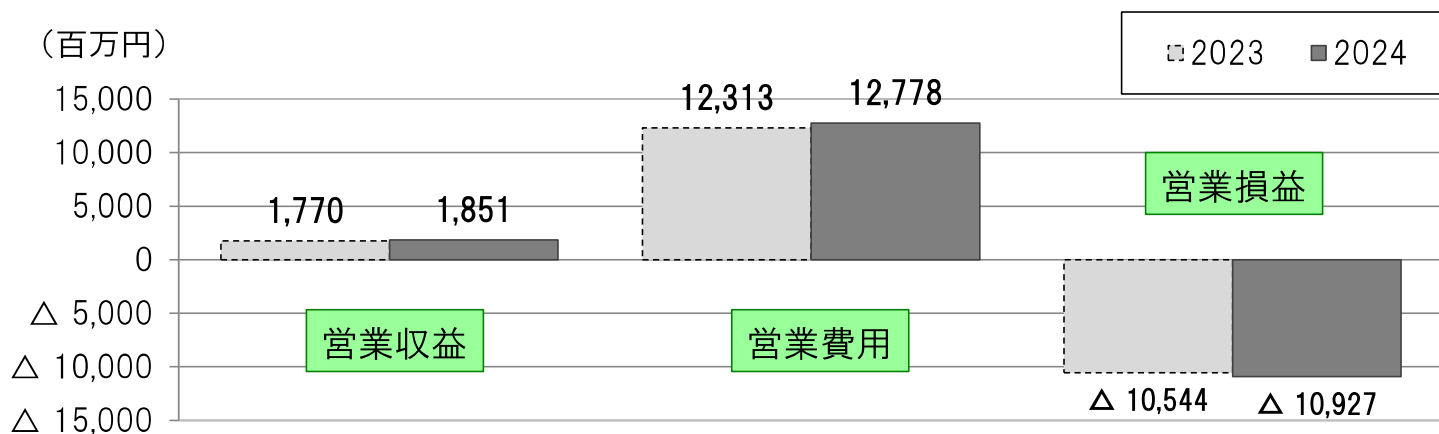
- ▶ 営業収益は、JR東日本や映画と連携したプロモーションの実施や、イベントに合わせた割引率の高い新幹線eチケットの設定による需要喚起、年末年始の帰省が堅調であったこと等により、911百万円増加。
- ▶ 営業費用は、電気設備の修繕費が増加したこと等により、256百万円増加。
- ▶ 以上により、営業損失は655百万円縮小。



1 2024年度第3四半期のポイント ④

○ [2～10] 黄線区全体の営業損失が拡大

- ▶ 営業収益は、富良野方面のインバウンドのご利用の増加や、各種観光列車の運転等により、82百万円増加。
- ▶ 営業費用は、[3] 根室線（釧路～根室）における線路集中メンテナンスの実施による修繕費の増加や、[6] 釧網線（東釧路～網走）及び[9] 石北線（上川～網走）において新型車両の導入により減価償却費が増加したこと等により、465百万円増加。
- ▶ 以上により、営業損失は383百万円拡大。



5

2 その他増減の大きな線区

○ [12] 室蘭線（長万部～東室蘭）の営業損失が縮小

- ▶ 営業収益は、都市間のご利用の増加等により、327百万円増加。
- ▶ 営業費用は、電気設備の修繕費が増加したこと等により、57百万円増加。
- ▶ 以上により、営業損失は270百万円縮小。

○ [17] 根室線（帯広～釧路）の営業損失が拡大

- ▶ 営業収益は、都市間のご利用の増加等により、14百万円増加。
- ▶ 営業費用は、橋りょうの修繕費が増加したこと等により、290百万円増加。
- ▶ 以上により、営業損失は276百万円拡大。

6

別紙のとおり

2024年度第3四半期〔4～12月〕線区別の収支とご利用状況（対2023年度第3四半期）

線 名 ・ 区 間			収 支 （百万円）									輸送密度 （人／日）		
			営業収益 （A）			営業費用 （B）			営業損益 （A）－（B）					
			2023年度	2024年度	増減	2023年度	2024年度	増減	2023年度	2024年度	増減	2023年度	2024年度	増減
1	留 萌 線	深 川 ～ 石狩沼田	9	12	3	163	162	△ 0	△ 154	△ 150	4	165	209	44

2	宗谷線	名寄～稚内	263	288	24	2,322	2,324	2	△ 2,058	△ 2,036	22	259	274	15
3	根室線	釧路～根室	125	127	2	998	1,169	171	△ 873	△ 1,042	△ 169	234	221	△ 13
4	根室線	滝川～富良野	92	104	12	931	873	△ 58	△ 839	△ 768	70	369	416	47
5	室蘭線	沼ノ端～岩見沢	77	79	2	873	879	7	△ 796	△ 800	△ 4	343	339	△ 4
6	釧網線	東釧路～網走	224	225	0	1,469	1,634	166	△ 1,244	△ 1,410	△ 166	357	361	4
7	日高線	苫小牧～鹉川	28	30	2	352	341	△ 11	△ 324	△ 311	13	402	412	10
8	石北線	新旭川～上川	168	178	10	988	958	△ 29	△ 820	△ 780	39	786	817	31
9	石北線	上川～網走	524	540	16	3,187	3,439	251	△ 2,663	△ 2,898	△ 235	600	602	2
10	富良野線	富良野～旭川	267	280	13	1,193	1,160	△ 33	△ 927	△ 880	46	1,235	1,240	5
2～10計			1,770	1,851	82	12,313	12,778	465	△ 10,544	△ 10,927	△ 383			

11	石勝・根室線	南千歳～帯広	3,340	3,392	52	6,557	6,883	326	△ 3,216	△ 3,490	△ 274	2,731	2,755	24
12	室蘭線	長万部～東室蘭	1,881	2,207	327	3,423	3,480	57	△ 1,543	△ 1,273	270	3,901	4,265	364
13	室蘭線	室蘭～苫小牧	2,282	2,583	302	4,165	4,198	33	△ 1,883	△ 1,615	269	5,688	5,981	293
14	函館線	岩見沢～旭川	3,527	3,771	244	6,083	6,609	526	△ 2,556	△ 2,838	△ 281	6,714	6,865	151
15	札沼線	桑園～医療大学	31,518	33,513	1,994	32,061	33,212	1,150	△ 543	301	844	15,798	15,759	△ 39
	函館線	札幌～岩見沢										40,304	40,566	262
	千歳・室蘭線	白石～苫小牧										45,011	46,653	1,642
	函館線	小樽～札幌										40,832	41,550	718
16	宗谷線	旭川～名寄	409	430	21	2,602	2,631	29	△ 2,193	△ 2,201	△ 8	1,127	1,137	10
17	根室線	帯広～釧路	992	1,006	14	4,132	4,422	290	△ 3,140	△ 3,416	△ 276	1,236	1,259	23
18	新幹線	新青森～新函館北斗	7,225	8,136	911	14,055	14,311	256	△ 6,830	△ 6,174	655	4,717	4,847	130
11～18計			51,174	55,039	3,864	73,079	75,745	2,666	△ 21,904	△ 20,706	1,198			

19	函館線	長万部～小樽	320	311	△ 8	1,955	1,945	△ 10	△ 1,635	△ 1,633	2	536	532	△ 4
20	函館線	函館～長万部	2,950	3,451	501	7,966	8,261	295	△ 5,016	△ 4,810	206	2,983	3,280	297
19～20計			3,269	3,762	493	9,920	10,206	285	△ 6,651	△ 6,443	208			

合 計			56,247	60,665	4,418	95,950	98,891	2,941	△ 39,703	△ 38,226	1,477	4,709	4,841	132
-----	--	--	--------	--------	-------	--------	--------	-------	----------	----------	-------	-------	-------	-----

－	根室線	富良野～新得	24	－	△ 24	475	－	△ 475	△ 451	－	451	66	－	△ 66
---	-----	--------	----	---	------	-----	---	-------	-------	---	-----	----	---	------

(注)1. 単位未満の数値は四捨五入しています。

2. 輸送密度とは、旅客営業キロ1km当たりの1日平均旅客輸送人員をいいます（線区輸送人÷営業人÷日数）。

3. 根室線(富良野～新得)は2024年4月1日に鉄道事業を廃止しています。同線区の実績は2023年度の合計の収支の算出に含めていますが、輸送密度の算出には含めていません。

4. 函館線(札幌～岩見沢)と千歳・室蘭線(白石～苫小牧)はシステムの変更に伴い、2023年度の輸送密度を2023年度公表の際の値から変更しています。

2024年度第3四半期〔4～12月〕 線区別の収支とご利用状況

線 名 ・ 区 間				営 業 キ 口 (km)	輸 送 密 度 (人/日)	収 支 (百万円)						営業係数(円)	
						営 業 収 益 (A)	営業費用			営業損益			
							鉄道計 (B)	管理費 (C)	営 業 費 用 (D)=(B)+(C)	管理費 除 く (A)-(B)	管理費 含 む (A)-(D)	管理費 除 く (B)/(A)	管理費 含 む (D)/(A)
1	留 萌 線	深 川 ～ 石狩沼田	14.4	209	12	135	27	162	△ 123	△ 150	1,114	1,335	
2	宗 谷 線	名 寄 ～ 稚 内	183.2	274	288	2,020	304	2,324	△ 1,732	△ 2,036	702	808	
3	根 室 線	釧 路 ～ 根 室	135.4	221	127	986	183	1,169	△ 859	△ 1,042	777	921	
4	根 室 線	滝 川 ～ 富 良 野	54.6	416	104	744	129	873	△ 639	△ 768	712	835	
5	室 蘭 線	沼 ノ 端 ～ 岩 見 沢	67.0	339	79	772	107	879	△ 693	△ 800	974	1,109	
6	釧 網 線	東 釧 路 ～ 網 走	166.2	361	225	1,430	205	1,634	△ 1,205	△ 1,410	637	728	
7	日 高 線	苫 小 牧 ～ 鷗 川	30.5	412	30	291	50	341	△ 261	△ 311	970	1,138	
8	石 北 線	新 旭 川 ～ 上 川	44.9	817	178	829	130	958	△ 651	△ 780	465	538	
9	石 北 線	上 川 ～ 網 走	189.1	602	540	2,977	461	3,439	△ 2,437	△ 2,898	551	636	
10	富良野線	富 良 野 ～ 旭 川	54.8	1,240	280	1,033	128	1,160	△ 753	△ 880	369	414	
2 ～ 10 計				925.7	1,851	11,081	1,697	12,778	△ 9,230	△ 10,927	599	690	
11	石勝・根室線	南 千 歳 ～ 帯 広	176.2	2,755	3,392	6,015	868	6,883	△ 2,623	△ 3,490	177	203	
12	室 蘭 線	長 万 部 ～ 東 室 蘭	77.2	4,265	2,207	3,068	413	3,480	△ 860	△ 1,273	139	158	
13	室 蘭 線	室 蘭 ～ 苫 小 牧	65.0	5,981	2,583	3,724	475	4,198	△ 1,140	△ 1,615	144	163	
14	函 館 線	岩 見 沢 ～ 旭 川	96.2	6,865	3,771	5,812	797	6,609	△ 2,041	△ 2,838	154	175	
15	札 沼 線	桑 園 ～ 医療大学	28.9	15,759	33,513	29,091	4,120	33,212	4,421	301	87	99	
	函 館 線	札 幌 ～ 岩 見 沢	40.6	40,566									
	千歳・室蘭線	白 石 ～ 苫 小 牧	68.0	46,653									
	函 館 線	小 樽 ～ 札 幌	33.8	41,550									
16	宗 谷 線	旭 川 ～ 名 寄	76.2	1,137	430	2,244	387	2,631	△ 1,814	△ 2,201	522	612	
17	根 室 線	帯 広 ～ 釧 路	128.3	1,259	1,006	3,843	579	4,422	△ 2,836	△ 3,416	382	439	
18	新 幹 線	新 青 森 ～ 新函館北斗	148.8	4,847	8,136	12,021	2,289	14,311	△ 3,885	△ 6,174	148	176	
11 ～ 18 計				939.2	55,039	65,817	9,928	75,745	△ 10,778	△ 20,706	120	138	
19	函 館 線	長 万 部 ～ 小 樽	140.2	532	311	1,688	257	1,945	△ 1,377	△ 1,633	542	625	
20	函 館 線	函 館 ～ 長 万 部	147.6	3,280	3,451	7,212	1,049	8,261	△ 3,761	△ 4,810	209	239	
19 ～ 20 計				287.8	3,762	8,900	1,306	10,206	△ 5,137	△ 6,443	237	271	
合 計				2,167.1	4,841	60,665	85,933	12,958	98,891	△ 25,269	△ 38,226	142	163

※ 合計には、出向社員給与などを含まないため、鉄道事業計とは一致しません。

鉄 道 事 業 計				2,167.1	—	41,940	—	—	64,705	—	△ 22,766	—	—
-----------	--	--	--	---------	---	--------	---	---	--------	---	----------	---	---

(注)1. 単位未満の数値は四捨五入しています。

2. 管理費とは、本社・支社の鉄道事業部門や、総務・経理などの一般管理部門の従事員に係る、人件費や物件費などのことです。

3. 営業係数とは、100円の営業収益を得るために必要な営業費用の指数をいいます。

2024年度10月～12月 線区別の収支とご利用状況（対2023年度10月～12月）

線 名 ・ 区 間			収 支（百万円）									輸送密度 （人／日）		
			営業収益 （A）			営業費用 （B）			営業損益 （A）－（B）					
			2023年度	2024年度	増減	2023年度	2024年度	増減	2023年度	2024年度	増減	2023年度	2024年度	増減
1	留 萌 線	深 川 ～ 石狩沼田	3	4	1	64	60	△ 4	△ 61	△ 56	5	153	196	43

2	宗 谷 線	名 寄 ～ 稚 内	79	87	8	938	874	△ 64	△ 859	△ 786	73	234	252	18
3	根 室 線	釧 路 ～ 根 室	34	35	2	388	471	83	△ 354	△ 435	△ 81	200	201	1
4	根 室 線	滝 川 ～ 富良野	29	34	5	355	367	12	△ 325	△ 332	△ 7	349	415	66
5	室 蘭 線	沼ノ端 ～ 岩見沢	25	28	3	328	366	37	△ 303	△ 338	△ 35	322	352	30
6	釧 網 線	東 釧 路 ～ 網 走	54	53	△ 1	673	534	△ 139	△ 619	△ 481	139	278	309	31
7	日 高 線	苫 小 牧 ～ 鹉 川	9	11	2	166	155	△ 11	△ 157	△ 144	13	381	416	35
8	石 北 線	新 旭 川 ～ 上 川	61	64	3	422	335	△ 87	△ 361	△ 271	90	765	829	64
9	石 北 線	上 川 ～ 網 走	184	188	4	1,363	1,313	△ 49	△ 1,178	△ 1,125	53	577	587	10
10	富良野線	富 良 野 ～ 旭 川	80	85	4	448	398	△ 50	△ 367	△ 314	54	1,156	1,183	27
2 ～ 10 計			555	585	30	5,080	4,812	△ 268	△ 4,525	△ 4,227	298			

11	石勝・根室線	南 千 歳 ～ 帯 広	1,182	1,191	9	2,460	2,530	70	△ 1,278	△ 1,339	△ 61	2,837	2,872	35
12	室 蘭 線	長 万 部 ～ 東 室 蘭	624	761	137	1,268	1,238	△ 31	△ 644	△ 476	168	3,714	4,320	606
13	室 蘭 線	室 蘭 ～ 苫 小 牧	781	914	132	1,379	1,397	18	△ 598	△ 483	114	5,616	6,166	550
14	函 館 線	岩 見 沢 ～ 旭 川	1,228	1,342	114	2,241	2,485	244	△ 1,013	△ 1,143	△ 130	6,815	7,197	382
15	札 沼 線	桑 園 ～ 医療大学	10,427	11,375	948	11,294	12,301	1,007	△ 867	△ 925	△ 59	14,995	14,896	△ 99
	函 館 線	札 幌 ～ 岩 見 沢										39,136	39,985	849
	千歳・室蘭線	白 石 ～ 苫 小 牧										43,545	46,742	3,197
	函 館 線	小 樽 ～ 札 幌										40,040	41,689	1,649
16	宗 谷 線	旭 川 ～ 名 寄	139	145	5	1,033	941	△ 93	△ 894	△ 796	98	1,127	1,139	12
17	根 室 線	帯 広 ～ 釧 路	335	339	4	1,573	1,528	△ 44	△ 1,238	△ 1,190	48	1,209	1,265	56
18	新 幹 線	新 青 森 ～ 新函館北斗	2,171	2,412	241	4,841	5,136	295	△ 2,670	△ 2,724	△ 54	3,908	4,096	188
11 ～ 18 計			16,889	18,479	1,591	26,089	27,555	1,467	△ 9,200	△ 9,076	124			

19	函 館 線	長 万 部 ～ 小 樽	110	115	5	751	753	2	△ 641	△ 638	3	567	572	5
20	函 館 線	函 館 ～ 長 万 部	968	1,165	198	3,115	2,975	△ 140	△ 2,148	△ 1,810	338	2,813	3,266	453
19 ～ 20 計			1,077	1,280	203	3,866	3,728	△ 138	△ 2,789	△ 2,448	341			

合 計			18,533	20,349	1,816	35,283	36,155	872	△ 16,750	△ 15,806	944	4,540	4,797	
-----	--	--	--------	--------	-------	--------	--------	-----	----------	----------	-----	-------	-------	--

－	根 室 線	富 良 野 ～ 新 得	9	－	△ 9	184	－	△ 184	△ 175	－	175	69	－	△ 69
---	-------	-------------	---	---	-----	-----	---	-------	-------	---	-----	----	---	------

(注)1. 単位未満の数値は四捨五入しています。

2. 輸送密度とは、旅客営業キロ1km当たりの1日平均旅客輸送人員をいいます（線区輸送人 $\div$ 営業 $\div$ 日数）。

3. 根室線(富良野～新得)は2024年4月1日に鉄道事業を廃止しています。同線区の実績は2023年度の合計の収支の算出に含めていますが、輸送密度の算出には含めていません。

4. 函館線(札幌～岩見沢)と千歳・室蘭線(白石～苫小牧)はシステムの変更に伴い、2023年度の輸送密度を2023年度公表の際の値から変更しています。